

- 車内設備と喫煙車の関係（受動喫煙防止対策状況）がひと目でわかる -
私鉄有料特急列車の編成表（2007年3月18日現在）

作成・半沢一宣

©営利目的での無断転載を禁じます。学術研究など非営利目的で使用される場合でも、事前に作成者までご連絡ください。

作成の目的

全国各地の私鉄では、JR各社と同様に、有料の特急・急行列車を走らせているところが少なくありません。しかし、これらの特急・急行列車の車内設備や禁煙・喫煙車両の配置などについての情報が集約されている資料は、これまであまり無かったのではないかと思います。そこで、これらの設備状況をまとめてみたのが本表です。

本表の作成にあたっては、私がこれまで作成を続けてきた「特急列車の車いす対応座席・多目的室の設置および禁煙化状況一覧表」の理念を生かし、たばこがきれいな人や車いす生活者の視点でまとめてあります。すなわち、車いす対応座席つき車両と禁煙・喫煙車両の関係や、車いす生活者がトイレ・飲料自動販売機・カード式公衆電話などの共用設備を（そこまで往復する際に受動喫煙を強要されることなく）利用できる位置関係にあるかどうかなども把握できるよう、表現を工夫しました。

作成にあたっては下記の資料のほか、実地調査の記録も参考としました。その後の変更など本表の誤りにお気づきの節は、上記の作成者自宅までご連絡いただければ幸いです。

調査対象列車と配列

乗車券（運賃）以外に特急料金などの追加料金が必要となる列車のうち、原則として専用車両（料金不要の一般列車用以外の車両）を使用する列車を取り上げました。ただし、SL列車は調査対象外としました。

掲載順序は、原則として、社団法人日本民営鉄道協会の加盟事業者リストの掲載順序によりました。

資料

『JR時刻表』月刊、交通新聞社
『JTB時刻表』月刊、JTBパブリッシング
『鉄道ジャーナル』月刊、鉄道ジャーナル社「新型車両プロフィールガイド」等の記事
私鉄各社が発行している冊子体の時刻表およびホームページ
（参考としたものを、各会社名の次に掲げました）

記号の説明

指 = 指定席	自 = 自由席	グ = グリーン車相当車両
展 = 展望席	定 = 定員制	個 = 個室（セミコンパートメント等を含む）
H = 車いす対応座席	h = 車いすスペース	M = 多目的室
B = ベビーベッド付トイレ（車いす対応）	b = ベビーベッド付トイレ（車いす非対応）	
W = ベビーベッド無トイレ（車いす対応）	w = ベビーベッド無トイレ（車いす非対応）	
P = 公衆電話（車いす対応）	p = 公衆電話（車いす非対応）	
V = 飲料自動販売機（車いす対応）	v = 飲料自動販売機（車いす非対応）	
K = 売店	k = 車内販売準備室	C = 車掌室 S = 喫煙コーナー

黒の細字 = 受動喫煙が発生していない禁煙車

赤のゴシック体 = 喫煙車

黄色の斜字 = 喫煙コーナーがある禁煙車（下記注を参照）

ピンクの斜字 = 喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車（同上）

*印 = 増結車（連結しない列車があります）

黄色の網かけ = 2006年10月1日（日曜日）から2007年3月18日（日曜日）までの間に新たに「受動喫煙が発生していない禁煙車」となった車両

注：「喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車」について

2004年秋に、産業医科大学（福岡県北九州市）産業生態科学研究所の大和浩教授の研究班が、営業列車内の粉じん濃度に関する立ち入り調査を行いました。その結果、喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車では、隣接する喫煙車などからドア開閉時に、もしくは空調装置を経由して流入するたばこ煙によって、両側を禁煙車に挟まれた禁煙車両と比べて著しく高い、厚生労働省が定めた職場の環境評価基準をオーバーする高濃度の粉じんが検出されました。このことから、本表で「ゴシック体」「斜字」「斜字」のいずれかで表現した車両は、いずれも受動喫煙を防止できていない、公衆衛生上問題がある車両であると言えます。

更新履歴

1999年11月29日	「特急列車の車いす対応座席・多目的室の設置および禁煙化状況一覧表」初版作成
2005年10月1日	「私鉄有料特急列車の編成表」初版作成
2006年3月18日	東武鉄道～JR東日本直通特急新設に伴う改訂
2006年10月1日	西武鉄道「ニューレッドアロー」の完全禁煙化に伴う改訂
2006年12月1日	関東大手私鉄の各ターミナル駅で行った実車調査結果を踏まえたデータの訂正 中小私鉄の有料特急・急行列車のデータを追加
2007年1月20日	中部・関西大手および中小の私鉄各ターミナル駅で行った実車調査結果を踏まえたデータの訂正
2007年3月18日	東武鉄道、小田急電鉄、伊豆急行の全列車完全禁煙化に伴う改訂

東武鉄道 <http://www.tobuland.com/riding/train/yoyaku/zaseki.pdf>

* 東武鉄道の全特急列車（JR485系・189系使用列車を含む）は、2007年3月18日（日曜日）から完全禁煙になりました。

けごん、きぬ、スペーシアきぬがわ（100系・愛称「スペーシア」）

* 東武日光～JR新宿間の「スペーシア日光」（臨時列車）としても運転されます。

* 号車の個室は、4人用×6室です。

東武日光・新栃木・春日部（けごん） 浅草
鬼怒川温泉ほか（きぬ） 浅草
鬼怒川温泉（スペーシアきぬがわ） JR新宿

指w	指	指pKv	w指	指	w個

（参考）日光、きぬがわ（JR東日本485系）

* 号車の多目的室には、急病人の休憩などに対応する簡易ベッド設備はありません。

（旧・業務用室を授乳や着替えなどに利用できるよう改造したもの）

* 号車の1A席（西側＝富士山側）が車いす対応座席ですが、トイレは車いす対応ではありません。

* 189系「彩野（さいの）」編成で運転される場合があります。

乗り込み調査実施記録

2006年11月26日（日曜日）新宿7時12分発「日光1号」

車両番号・号車＝モハ484-1058（2005年に車いす対応座席設置などのリニューアル改造を実施・施工箇所名は失念）

東武日光（日光） JR新宿
鬼怒川温泉（きぬがわ） JR新宿

指	w指	M指	wH指	k指	w指

しもつけ（350系）

* 臨時列車の「きりふり」「ゆのさと」としても運転されます。

東武宇都宮 浅草

指vw	指	指p	wv指

きりふり、ゆのさと、尾瀬夜行、スノーパル23：55（300系）

* 浅草～南栗橋間運転の「きりふり」以外は、いずれも臨時列車です。

* 「尾瀬夜行」と「スノーパル23：55」の号車は女性専用車として運転されます。

東武日光・南栗橋（きりふり） 浅草
鬼怒川温泉ほか（ゆのさと） 浅草
会津高原尾瀬口（尾瀬夜行・スノーパル） 浅草

指vw	指	指vw	指	指p	wv指

（東武鉄道の続き）

りょうもう（200・250系）

* 号車の57番席（東側＝筑波山側）・58番席（西側＝富士山側）が車いす対応座席です。

乗り込み調査実施記録

2006年9月24日（日曜日）太田16時56分発「りょうもう34号」

車両番号・号車＝サハ251-3（1998年・東急車両製）

赤城・伊勢崎・太田・葛生 浅草

指vw	指	指HvpB	指	指	wv指

西武鉄道

<http://www.seibu-group.co.jp/railways/unyu/redarrow/index.html>

『西武時刻表』（不定期刊、西武鉄道株式会社運輸部営業課・発行）

「特急レッドアロー号のご案内」

ちちぶ、むさし、小江戸（10000系・愛称「レッドアロー」）

* 池袋～西武球場前間の「ドーム（スタジアムエクスプレス）」としても運転されます。
（プロ野球公式戦開催日のみ）

* 「ちちぶ」は飯能～西武秩父間では逆向き（飯能方が号車、西武秩父方が号車）。

* 号車の10A席（池袋～飯能間で南側、新宿～本川越間で北東側）・10D席（A席と反対側）が車いす対応座席です。

* 2006年10月1日（日曜日）から完全禁煙になりました。

乗り込み調査実施記録

2006年11月23日（木曜日・勤労感謝の日）西武新宿7時27分発「小江戸1号」

車両番号・号車＝クハ10109（1996年・日立製）

西武秩父（ちちぶ） 池袋
飯能（むさし） 池袋
西武新宿（小江戸） 本川越

指HpVW	指	指	指	指	指	wv指

秩父鉄道

秩父路（6000系、元・西武鉄道101系車両）

* 列車種別は急行です。

乗り込み調査実施記録（熊谷駅停車中に調査）

2007年1月14日（日曜日）三峰口15時42分発「秩父路6号」

車両番号・号車＝6001

（1980年・西武鉄道所沢車両工場製。2005年・西武車両にて3ドア 2ドア化とクロスシート化・車いすスペース設置などの改造を実施）

羽生・熊谷 影森・三峰口

h自	自	自

京成電鉄 http://www.keisei.co.jp/keisei/tetudou/keisei_jp/html/skyliner.html
『京成時刻表』（不定期刊、京成電鉄株式会社運輸部・発行）
「スカイライナー座席表」

スカイライナー、モーニングライナー、イブニングライナー（AE100系）

* モーニングライナー（朝の上りのみ）とイブニングライナー（夕方以降の下りのみ）は定員制です。

* 号車の12A席（東京湾側）と12D席（印幡沼側）が車いす対応座席で、乗降口は号車です。

* 青砥駅（イブニングライナーのみ）と船橋駅では、乗降口が下り列車では号車、上り列車では号車（号車側）の各1ヶ所のみ限定されているため、乗降時に受動喫煙が発生しています。

乗り込み調査実施記録 2006年11月23日（木曜日・勤労感謝の日）

上野14時40分発「スカイライナー29号」

車両番号・号車 = AE164（1993年・日本車両製。車いす対応座席設置などのリニューアル改造の実施年・施工箇所名は失念）

成田空港・京成成田

上野

指	指	指	指HB	vp指	指	指	指

小田急電鉄 <http://www.odakyu-group.co.jp/romancecar/info/index.html>
『2006小田急時刻表』交通新聞社

* 小田原～箱根湯本間は箱根登山鉄道への直通運転です。

* 夕方～夜間に運転される「ホームウェイ」には、以下に掲げるうち50000系とJR371系以外のすべての車両が使用されます。

* 小田急電鉄の全特急列車（JR371系使用列車を含む）は、2007年3月18日（日曜日）から完全禁煙になりました。

はこね、スーパーはこね（50000形・愛称「VSE」）

* 号車の1A席（相模湾側）と1D席（丹沢山地側）が車いす対応座席ですが、一般客にも発売されるため、利用できない場合があります。

* 号車にあった喫煙ブースは、観光パンフレット置き場になっています。

乗り込み調査実施記録

2007年3月21日（木曜日・春分の日）新宿12時40分発「はこね23号」

車両番号・号車 = 50202（2005年・日本車両製）

箱根湯本

新宿

展指C	指	個KB	指	指	指	指	BKH指	指	C指展

（小田急電鉄の続き）

あさぎり、はこね（20000形・愛称「RSE」）

- * 号車はパノラマ構造です（運転室越しに前面が展望できます）。
- * 号車の2階はスーパーシート（横3列席、JR線内ではグリーン車扱い）、号車の1階はサルーンシート（セミコンパートメント、4人席×3区画）です。
- * 2階建て部分以外は全車ハイデッカー構造となっている（客室と乗降口の間に段差がある）ため、車いす対応改造は予定されていない模様です。

乗り込み調査実施記録

2006年11月23日（木曜日・勤労感謝の日）新宿10時40分発「はこね15号」
車両番号・号車=デハ20301（1990年・日本車両製）

JR沼津（あさぎり） 新宿
箱根湯本（はこね） 新宿

展指	指b	Kp	グ指	グ個	pK	指	b指	指展

（参考）あさぎり（JR東海371系）

- * 号車はパノラマ構造です（運転室越しに前面が展望できます）。
- * 号車の2階はスーパーシート（横3列席、JR線内ではグリーン車扱い）です。
- * 号車の15A席（JR御殿場線内で箱根山側）と15D席（同じく富士山側）が車いす対応座席ですが、一般客にも発売されるため、利用できない場合があります。

乗り込み調査実施記録 2006年11月23日（木曜日・勤労感謝の日）

新宿10時20分発「あさぎり3号」

車両番号・号車=モハ370-101（1991年・川崎重工製。車いす対応座席設置などのバリアフリー化改造の実施年・施工箇所名は失念）

JR沼津 新宿

展指	指HB	Kp	グ指	グ指	pK	指	b指	指展

京浜急行電鉄

ウイング（2100形）

- * 平日夕方～夜間の下りのみ運転。上大岡～三崎口間は特別料金不要の自由席になります。

三崎口・久里浜 品川

h定	定	定	定	定	定	定	定h

富士急行 <http://www.fujikyu.co.jp/fujikyu-line/fujisan-exp/fujisan-exp.htm>
フジサン特急（2200系、元・JR東日本165系「パノラマエクスプレスアルプス」）

- * 富士吉田～河口湖間は逆向きで、特急料金は不要です。
- * 号車の展望席とラウンジ席（定員6名）および号車の個室（6人用×1室）は、いずれも別料金が必要です。
- * 号車の運転席側には車いすを置けるスペースがありますが、デッキから客室に入るドア部分が狭いのとハイデッカー構造のため、車いすのまま乗車することはできません。
- * 同一設備で向きが異なる2本の編成がありますが、どちらの編成がどの列車に使用されるかは一定していません。

乗り込み調査実施記録

2007年1月14日（日曜日）大月12時48分発「フジサン特急5号」

車両番号・号車 = 2201

（1966年・日本車両製、1987年・国鉄大井工場にて改造）

大月		河口湖	大月		河口湖
展ラ定	w自v個	自	自	個v自w	定ラ展

長野電鉄

湯けむり号（1000系、元・小田急電鉄10000形「HiSE」車両）

- * 2006年12月9日から運転を開始しました。

乗り込み調査実施記録 2007年1月16日（火曜日）

長野15時59分発須坂行き 第11A列車

車両番号・号車 = 1102（2005年・日本車両にて改造）

長野	信州中野・湯田中		
展自C	自	自	C自展

その他の特急（2000系・3600系）

- * 3600系は元・営団地下鉄日比谷線3000系車両。

乗り込み調査実施記録 2007年1月16日（火曜日）

長野17時43分発湯田中行き 第17B列車

車両番号・号車 = 3652

（1964年・川崎重工製、2001年・日本電装にて冷房化改造）

長野	信州中野・湯田中	
自	自	自

富山地方鉄道 <http://www.chitetsu.co.jp/>

（車内設備はいずれも2007年1月4日に稲荷町車庫で確認）

うなづき号、アルペン号、立山号（14760系、10030系ほか）

- * アルペン号は立山黒部アルペンルート開通期間中のみの季節運転で、立山～寺田間は逆向きです（寺田方が 号車、立山方が 号車）。
- * 「立山号」は臨時列車で、寺田～宇奈月温泉間で「うなづき号」と併結運転する場合があります。
- * 一部指定席で運転する列車があります。
- * 1号車の富山寄りと2号車の宇奈月温泉寄りに車いすでの乗車が可能なスペースがあります（いずれも乗務員室側、ワンマン運転の都合上座席を撤去した空間）。
- * 10030系は元・京阪電気鉄道3000系車両。

富山	（うなづき）	宇奈月温泉
立山	（アルペン）	宇奈月温泉
富山	（立山）	立山
自	自	自
立山		うなづき

うなづき号、アルペン号（16010系・元西武鉄道5000系「レッドアロー」）

- * 一部指定席で運転する場合があります。
- * 号車の富山寄りと 号車の宇奈月温泉寄り（いずれも乗務員室側）には14760系などと同様のスペースがありますが、乗降口の幅が狭いため車いすでの乗車は困難です。

富山	（うなづき）	宇奈月温泉
立山	（アルペン）	宇奈月温泉
		*
自v	自	自

伊豆急行

リゾート踊り子（2100系・愛称「アルファ・リゾート21」）

- * 土曜・休日ダイヤ施行日に運転される予定臨時列車です。
- * 号車はロイヤルボックス（JR線内ではグリーン車扱い）で、号車寄りにはフリースペースがあります（旧・喫煙コーナー、現在は禁煙）。
- * 売店・車内販売は営業を休止しています。
- * 号車の1A席が車いす対応座席（海側向きに固定、肘掛けが跳ね上げ可能なタイプ）ですが、一般客向けにも発売されるため、利用できない場合があります。
- * 号車と号車のデッキに設置されていた公衆電話は撤去されています。
- * 2007年3月18日（日曜日）からのJR東日本特急列車完全禁煙化に伴い、号車にあった喫煙室は閉鎖（ガラス扉を施錠）されています。

乗り込み調査実施記録

2007年4月1日（日曜日）東京12時30分発「リゾート踊り子号」

車両番号・号車 = モハ2121（1993年・東急車両製）

車いす対応座席には一般客が乗車。

伊豆急下田・伊豆高原

東京

展指	指	w指	指	Kグw	指	WH指	指展

リゾート踊り子（臨時81・82号）ほか

（2100系・愛称「リゾート21」）

- * 季節により列車名が異なる場合があります。
- * ロイヤルボックスを連結した8両編成（上記「アルファ・リゾート21」と同じ編成）またはJR東日本183系車両で運転される場合があります。
- * 一部自由席で運転される場合があります。

伊豆急下田

東京

展指	指	w指	指	指	WH指	指展

名古屋鉄道 『名鉄時刻表』（年1回刊）「特別車両の席番案内」

* 名古屋鉄道では、特急を含めた全列車が全車禁煙車です。

ミュースカイ（2000形、全車特別車）

* 列車種別は快速特急です。

* 号車の12D席（名古屋本線内基準で北東側）が車いす対応座席ですが、一般客にも発売されるため、利用できない場合があります。

乗り込み調査実施記録

2006年12月22日（金曜日）中部国際空港7時19分発金山行き第273列車
車両番号・号車 = モ2058（2004年・日本車両製）

中部国際空港				岐阜・新鵜沼			
				*	*	*	*
指	指HB	指	指	指	指HB	指	指

ミュースカイ（2200形、一部特別車）

* ~ 号車は特別料金不要の一般車です。

* 朝ラッシュ時には常滑線の普通列車にも使用されますが、この場合は特別車への乗車はできません（特別車は回送扱い）。

* 号車の12D席（名古屋本線内基準で北東側）が車いす対応座席ですが、一般客にも発売されるため、利用できない場合があります。

乗り込み調査実施記録

2006年12月22日（金曜日）中部国際空港6時52分発金山行き第79列車
車両番号・号車 = モ2251（2004年・日本車両製）

中部国際空港			岐阜・新鵜沼		
指	指HB	自	自	自	自h

パノラマSuper（1000形、全車特別車）

* 8両編成列車（4両編成を2本連結）では号車と号車の間の通り抜けはできません。

* 号車の飲料自動販売機の向かいにあった公衆電話は撤去され、携帯電話通話用スペースになっています。

* 2008年度までに、すべて次ページの一部特別車編成に変更される予定です。

乗り込み調査実施記録

2007年1月16日（火曜日）新鵜沼9時15分発内海行き第298列車
車両番号・号車 = ク1010（製造年・メーカー名は失念）

神宮前駅停車中に確認

河和・内海
吉良吉田・西尾

新鵜沼ほか
名古屋

				*	*	*	*
展指	v指C	w指v	指展	展指	v指C	w指v	指展

（名古屋鉄道の続き）

パノラマSuper（1000形、一部特別車）

- * ~ 号車は特別料金不要の一般車です。
- * 8両編成列車では、号車と号車の間の通り抜けはできません。
- * 早朝・夜間には名古屋本線の急行・準急列車にも使用されますが、この場合は特別車への乗車はできません（特別車は回送扱い）。
- * 金山～中部国際空港間では逆向きになります。
（中部国際空港方が号車、金山方がまたは号車）
- * 号車の号車寄りにあった公衆電話と飲料自動販売機は撤去され、荷物置き場になっています。
- * 車掌室が号車に、トイレが号車に設置されている編成もあります。

乗り込み調査実施記録

2006年12月23日（土曜日）岐阜9時08分発豊橋行き第94列車

車両番号・号車 = モ1532（1992年・日本車両製）

豊橋				中部国際空港・岐阜			
						*	*
展指	指w	C自	自	自	自h	自	自

パノラマSuper（1600形）

- * 号車の13A席（名古屋本線内基準で北東側）と13D席（同じく南西側）が車いす対応座席ですが、一般客にも発売されるため、利用できない場合があります。
- * 号車の号車寄りデッキにあった公衆電話は撤去されています。
- * 2008年度までに、2200形に準じた一部特別車編成に変更される予定です。

乗り込み調査実施記録

2006年12月22日（金曜日）名古屋12時51分発西尾行き第324列車

車両番号・号車 = サ1653（1999年・日本車両製）

吉良吉田・西尾			津島・佐屋		
			*	*	*
指	指HBv	指	指	指HBv	指

近畿日本鉄道 『近鉄時刻表』（年1回刊）「特急の営業案内」

<http://www.kintetsu.co.jp/gyoumu/kippu/tokkyuuken/tokkyuuken.html>

- * 運転区間は、各車両形式ごとの代表的なものを記載しています。
- * 車内販売の営業は、伊勢志摩ライナーの一部を除き休止しています。

アーバンライナーnext（21020系、6両編成）

アーバンライナーplus（20000系、6両または8両編成）

- * 号車はデラックスシート（横3列席、追加料金が必要）です。
- * 先頭車両にパノラマデッキ（前面展望スペース）があります。
- * 6両編成では 号車、8両編成では 号車の91番席（名古屋線内で伊勢湾側）・93番席（同じく鈴鹿山脈側）が車いす対応座席で、隣の列の95～98番席が同伴者用として確保されています。
- * 客室は全席禁煙ですが、6両編成では 号車、8両編成では 号車のデッキに喫煙コーナーがあります（喫煙コーナー区画と通路との間には仕切り等が何もないため、隣接車両を含む全車両で受動喫煙が発生しています）。

乗り込み調査実施記録

2006年12月23日（土曜日）名古屋9時00分発難波行き第59列車（8両編成）
車両番号・ 号車 = モ21201（1987年・近畿車両製。2003年ごろ近鉄高安工場にて車いす対応座席設置などのリニューアル改造を実施）

名古屋
名古屋

難波
賢島

グS	w指	vp指S	w指	指HB	S指

グS	w指	指S	w指	vp指S	w指	指HB	S指

伊勢志摩ライナー（23000系）

- * 号車にはパノラマデッキ（前面展望スペース）があります。
- * 号車はサロン席（ボックスシート、2人席・4人席×各6区画）、号車はデラックスシート（横3列席、追加料金が必要）です。
- * 号車の91番席（号車が先頭するとき進行方向に向かって左側）・93番席（同じく右側）が車いす対応座席で、間仕切りを隔てた隣の列の95～98番席が同伴者用として確保されています。
- * 号車の売店は、土曜・休日の伊勢志摩方面発着列車の一部に限り営業します。（車内販売準備室として、2006年11月3日から）

乗り込み調査実施記録

2006年12月23日（土曜日）名古屋9時25分発賢島行き第3911列車
車両番号・ 号車 = モ23506（1995年・近畿車両製）

賢島

京都・難波

名古屋

賢島

名古屋

難波

指p	BH指v	指w	指K	個w	pグ

（近畿日本鉄道の続き）

ビスタEX（30000系）

* 号車は車両の中央に乗降口がある2階建て車両で、1階はサロン風のソファ席です（6席×2室、1席ずつバラ売り）。号車は号車の2階席と、号車は号車の2階席と、それぞれ貫通路でつながっています。乗降口と客室との仕切りドアの位置関係および空調系統などを考慮した場合、号車では号車寄りの半室で受動喫煙が発生しているものと考えられます。

* 22000系や12200系などを適宜増結して、最大10両編成で運転されます。

乗り込み調査実施記録

2006年12月23日（土曜日）名古屋8時30分発難波行き第158列車

車両番号・号車 = モ30257（1978年・近畿車両製）

賢島	京都・難波
名古屋	賢島
名古屋	難波

指w	指	指	指	指	w指k
	指	指	指	指	

ACE（22000系）

* 4両編成と2両編成の2種類があり、30000系や12200系などを適宜増結して最大10両編成で運転されます。下表では、22000系同士の4両編成と2両編成を併結した6両編成の例を示しました。

* 号車の91番席（号車が先頭するとき進行方向に向かって右側）・93番席（同じく左側）が車いす対応座席で、間仕切りを隔てた次の列の95～98番席が同伴者用として確保されています。

乗り込み調査実施記録 いずれも2006年12月23日（土曜日）

4両編成 名古屋7時10分発賢島行き第6715列車

車両番号・号車 = モ22219（1994年・近畿車両製）

2両編成 名古屋6時50分発賢島行き第6613列車

車両番号・号車 = モ22409（1992年・近畿車両製）

賢島	京都・難波
名古屋	賢島
名古屋	難波

指w	指k	指HW	p指	指w	p指

4両編成

2両編成

（近畿日本鉄道の続き）

12200系・12400系・12600系

* 4両編成と2両編成の2種類があり、30000系や22000系を適宜増結して最大10両編成で運転されます。下表では、12200系同士の4両編成と2両編成を併結した6両編成の例を示しました。

乗り込み調査実施記録 いずれも2006年12月23日（土曜日）

4両編成 名古屋6時50分発賢島行き第6613列車

車両番号・号車=ク12352（1972年・近畿車両製）

2両編成 名古屋8時30分発難波行き第158列車

車両番号・号車=ク12354（1973年・近畿車両製）

賢島	京都・難波
名古屋	賢島
名古屋	難波

指w	指k	指w	指	指w	指

4両編成

2両編成

参考・30000系、22000系、12200系の増結パターン

* 号車番号をゴシック体で示したのが喫煙車です。

* 30000系と、22000系の4両編成は、原則として ~ 号車に充当されます。

名古屋

賢島・鳥羽・宇治山田

名古屋

奈良

奈良・橿原神宮前

難波

京都・上本町・難波

宇治山田・鳥羽・賢島

難波

京都

10両編成（4 + 4 + 2両）

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

10両編成（4 + 2 + 4両）

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

8両編成（4 + 2 + 2両）

--	--	--	--	--	--	--	--

8両編成（4 + 4両）

--	--	--	--	--	--	--	--

6両編成（4 + 2両）

--	--	--	--	--	--

4両編成（2 + 2両）

--	--	--	--

（近畿日本鉄道の続き）

さくらライナー（26000系）

* 8両編成列車（4両編成を2本連結）では 号車と 号車の間の通り抜けはできません。

* 号車はパノラマ構造です（運転室越しに前面が展望できます）。

乗り込み調査実施記録

2007年1月3日（水曜日）阿倍野橋9時10分発吉野行き第909列車

車両番号・ 号車 = モ26401（1989年・近畿車両製）

阿倍野橋				吉野			
				*	*	*	*
展指	w指p	k指w	指展	展指	w指p	k指w	指展

16400系「ACE」、16000系

* 16400系と16000系を併結して、または16000系のみで、最大8両編成で運転されます。この場合、偶数号車が喫煙車で、奇数号車を含めた全車両で受動喫煙が発生します。

* 16400系では、号車の91番席（下り列車で進行方向に向かって左側）が車いす対応座席で、通路を挟んだ95・96番席が同伴者用として確保されています。

乗り込み調査実施記録

いずれも2007年1月3日（水曜日）

16400系 阿倍野橋8時40分発吉野行き第3809列車

車両番号・ 号車 = ク16502（1996年・近畿車両製）

16000系 阿倍野橋8時24分着第708列車（折り返し回送）

車両番号・ 号車 = ク16007（1970年・近畿車両製）

阿倍野橋	
指HW	指

16400系

吉野	
指w	指

16000系

南海電気鉄道 『南海時刻表』（不定期刊、アド南海・発行）
南海電鉄ホームページ「特急座席図」
<http://www.nankai.co.jp/traffic/seat/index.html>

* 売店は全列車で営業を休止しています。

サザン（10000系）

* 全車指定席（指定席用4両編成を2本連結）の列車は、平日の朝晩のみ運転されます。
一部指定席（～号車は料金不要の一般車両）の列車は、平日の日中と土曜・休日に
運転されます。

* 号車（全車指定席の列車では号車も）の和歌山港寄りの山側（5・6番席のデッキ
側）に車いすスペースがあります。

乗り込み調査実施記録

2007年1月3日（水曜日）難波13時15分発「サザン17号」

車両番号・号車 = モハ10108（1992年・東急車両製）

和歌山港・和歌山市				難波			
p指	h指vk	w指	指	p指	h指vk	w指	指

（全車指定席）

p指	h指vk	w指	指	自	自	自	自
----	------	----	---	---	---	---	---

（一部指定席）

ラピート（50000系）

* 号車はスーパーシート（横3列席、追加料金が必要）です。

* 号車の難波寄りの山側（41・42番席のデッキ側）に車いすスペースがあります。

* 号車の難波寄りには荷物室が、号車の関西空港寄りデッキにはロビー（フリースペ
ース）があります。

乗り込み調査実施記録

2007年1月3日（水曜日）難波13時30分発「ラピート 47号」

車両番号・サハ50606（1994年・東急車両製）

関西空港			難波		
指p	指	w指hvp	指	wグ	pグ

（南海電気鉄道の続き）

こうや、りんかん（31000系、30000系）

* 31000系・30000系・11000系の中から2本を併結した8両編成で運転する場合があります。2本の組み合わせは一定していません。

8両編成列車では、～号車が極楽橋～難波間の「こうや」として運転されます。

～号車は橋本～難波間の「りんかん」として運転されます。

8両編成の場合、号車と号車の間の通り抜けはできません。

* 31000系では、号車の極楽橋寄りの山側（5・6番席のデッキ側）に車いすスペースがあります。

* 30000系では、号車はパノラマ構造です（運転室越しに前面が展望できます）。また、車いすスペースの設置はありません。

乗り込み調査実施記録

31000系 2007年1月3日（水曜日）難波16時36分発「りんかん5号」
車両番号・号車 = モハ31101（1999年・東急車両製）

30000系 2007年1月3日（水曜日）難波13時46分発「こうや7号」
車両番号・号車 = モハ30002（1983年・東急車両製）

極楽橋（こうや） 難波
橋本（りんかん） 難波

指	vh指	w指p	指

- 31000系 -

極楽橋（こうや） 難波
橋本（りんかん） 難波

展指	指	wkvp指	指展

- 30000系 -

りんかん（11000系）

* 31000系または30000系を併結して、8両編成で運転する場合があります。この場合、号車と号車の間の通り抜けはできません。

* 11000系は、極楽橋～難波間の「こうや」としては運転されません。

* 号車の橋本寄りの山側（5・6番席のデッキ側）に車いすスペースがあります。

乗り込み調査実施記録

2007年1月3日（水曜日）難波15時45分発「りんかん3号」
車両番号・号車 = モハ11301（1992年・東急車両製）

橋本 難波

指	h指pkv	w指	指

以上